

VALORIZE ROTARY  
COM  
FÉ E ENTUSIASMO



## ロータリーを高めよ 思いを尽くし熱意を尽くし

1990-91年度国際ロータリーのテーマ

- 国際ロータリー会長 パウロV.Cコスタ ●第256地区ガバナー 原 猛
  - 会長——小林九満太 ●副会長——渡辺 宏策 ●幹事——斎藤 弘文
  - SAA——渡辺 喜彦、五十嵐 力 ●例会日——毎週水曜日 12:30～
  - 例会場——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 34-3311
  - 事務局——三条市旭町2-5-10 TEL 35-3477
- (FAXも同番号 午後3時以後はFAXに切り替わります)
- クラブ会報委員——渋谷 正一、金沢 興宗、木許 紘一、池田 千秋

**出席者会員数** 会員 77名中 61名

**先々週出席率** 91.89% (前年同期 90.48%)

**今日のお花** 赤小菊、黄色小菊

**ヴィジター** 三条北より 梨本清一君、村山誠一君

**先週のメイクアップ** 12/20 加茂へ 山谷春夫君

12/20 燕へ 外山一郎君

12/24東京築地へ 堀川政雄君

12/25 三条北へ 五十嵐総一君、渡辺勝利君

**会長挨拶** 小林(九)会長

先週のクリスマス懇親会では親睦委員のお世話で楽しいパーティーであったことを感謝致します。

7月に私共の年度が発足してから半年、国際情勢においては、特に激動の半年であったと存じます。中東問題、ソ連情勢などは来年も引き続き不安定要因と存じます。

それは兎も角この半年、会員の皆様には色々のご協力を頂き本当に有難うございました。来年も引続きよろしくお願い申し上げます。

簡単ですがお礼とお願いを申し上げて挨拶と致します。



幹事報告 齋藤(弘)幹事

◎日本支局より ローター適用相場変更のお知らせ!

現行ルート130円—91.1.1より132円に

◎米山記念奨学会より“米山功労クラブ”としてご案内がとどいております。

※表彰は地区大会にて

◎例会変更のお知らせ!

村松RC—12月25日(火) PM6:00~ 於 松の家

1月のお祝い

◎会員誕生祝 2日 大谷幸平君 10日 広瀬昌寿君 11日 五十嵐昭一君  
 11日 五十嵐晋三君 16日 銅冶 倫君 17日 渡辺惣吉君  
 23日 池田俊一君 27日 野水文治君

◎夫人誕生祝 1日 林 一枝さん(光輝) 2日 杉野美智子さん(奎司)  
 3日 金子カズさん(左武郎) 5日 浜 律子さん(潔)  
 8日 山谷綾子さん(春男) 10日 小柳みさ子さん(恵司)  
 11日 山本晴子さん(福七) 13日 岩井康子さん(数央)  
 14日 鈴木澄子さん(宗資) 16日 轡田悠紀子さん(秋夫)  
 18日 松谷ムツ子さん(昊吉) 19日 五十嵐芳江さん(力)  
 20日 小林恵智子さん(英雄) 27日 渡辺美代さん(勝利)

◎結婚記念 3日 松川星吾君 7日 捧 賢一君 8日 内山昭二君  
 14日 長谷川有美君 25日 高橋清見君 26日 岩井数央君

◎100%出席賞 21年 吉井俊介君 18年 小林英雄君 12年 堀川政雄君  
 7年 五十嵐晋三君 7年 五十嵐昭一君 1年 山浦日出夫君  
 1年 齋藤弘文君

ニコニコボックス ¥13,000

小林(九)君 私共の年度も丁度半年過ぎました。皆様のご協力に感謝致します。  
 齋藤(弘)君 12月21日、いからしの里にサンタクロースになって一時聖人君子の気分を味わいました。  
 思ったより早く半年が終わりました。皆様の御協力を心より感謝申し上げます。あと半年がんばります。  
 渡辺(宏)君 本年度前半は、会長のご精勤で一度も代行せずすみしました。後半もその調子でお願いします。目下次年度の委員会人事を副幹事と検討中です。来年は皆様の一層のご協力をお願いします。

杉野君 今年も大変お世話になりました。来年もよろしくお願いたします。  
 小林(英)君 1年間お世話になりました。昨年と違い今年の年末はのんびりすごせそうです。  
 松川君 サラブレッド、日本一を競う有馬記念レースに的中しました。  
 榎本君 過日、サンタのおじさんになりすまし、いからしの里へ行って来ました。皆さんに大変喜ばれました。  
 藤田(紘)君 今年もあとわずかです。皆様すこやかに新年をお迎え下さい!!  
 五十嵐(晋)君 クリスマスパティー楽しい夜でした。  
 木許君 25日クリスマスの日10歳になる次女の誕生日をホームパーティーで祝いました。次は1月6日の長女の誕生日です。年末・年始おめでたいことが続きます。

卓話 『最近の電力事情について』

池田千秋会員

最初に「東北電力のプロフィール」を紹介させていただきます。

当社は昭和26年に設立され、来年の5月1日で40周年を迎えます。

電気事業の場合、全国9つの会社に分けられておりますが、当社は東北7県をエリアとしており、全国一の広さをもっております。

県単位の支店があり、新潟支店は20営業所を擁する最も大きな支店となっております。また、三条営業所は三条市、加茂市、栄町、田上町、下田村の2市2町1村を受け持っております。

売上高、契約口数、従業員数などを比べますと当社は全国で5番目程度、新潟支店は全店一、三条営業所は支店管内で5番目となっております。

電気力事業は生産から輸送まで膨大な設備を必要とするため、当行の資本金は2,468億円、総資産は2兆2,936億円と言う巨額なものとなっておりますし、設備投資を賄う借入金も多く、支払利息だけでも年間1,041億円となっております。これは毎日約3億円の利息を支払っている勘定になります。

次に「最近の電力事情」について話しを進めさせていただきます。

電力の使用は、「住宅用」と「事務所・商業用」については毎年高い伸びを示していますが、「産業用」では素材型業種から加工組み立て業種へと構造転換が進み比較的低い伸びとなっております。





季節的には「夏場」と「冬場」にピークが発生し、この二つのピークと春・秋のボトム（谷）との差は年々拡大してきております。

また、1日の時間帯においては、夏場は午後2～3時頃に、また、冬場は夕方の点灯時にピークが発生しております。一方、ボトムの方は5時頃にでております。近年この時間帯別の格差についても大きくなる傾向にあります。

今年の夏は猛暑と冷房設備の高稼働により「民生用需要」が好調であったことに加え、「産業用需要」も景気拡大に支えられ好調に推移し、最大電力はお盆すぎの8月23日の15時に記録しました。

今年の最大電力は去年より100万KW増えましたので、このことは100万KWの発電所が必要になったということになります。電気は貯蔵できませんので、安定供給のためにはピークに合わせて設備を用意しておかなければなりませんので、今のペースで増え続けると、今後かなりの設備増強が必要になると思われます。

しかし、ご承知のように原子力を中心とした電源開発には、いろいろな反対運動や環境問題等難問を多く抱えております。

従いまして、電力業界にとっては電気使用の平準化を図り設備の稼働率を上げることが、電源開発とともに大切になってきております。

つまり、ボトムの底上げを図ることと使用時間のシフトによりピークを引き下げることが急務となっております。

このため近年、電力業界はこぞって「営業開発」を積極的に進めております。具体的には、底上げを図るため、電気温水器を中心とした深夜に使われる需要の開発を積極的に推しておりますし、11月には「時間帯別電灯料金制度」も導入いたしました。

一方、ピークを引き下げることには現時点ではなかなか困難ですが、ピーク引き下げに協力できる大口のお客さまを対象に料金を割引く「定時調整契約」のメニューの追加などを実施しております。

次に、ここ数年前から「酸性雨」、「オゾン層の破壊」、「地球の温暖化」など地球規模の環境問題がマスコミを賑わしておりますが、環境問題とエネルギーとの関わり合いについてお話しさせていただきます。

地球規模の環境問題を考えますと、方向としては化石燃料（石油、石炭、ガス）の使用制限へと向かわざるを得ないのではないかと懸念されますが、それでは、今すぐに、化石燃料に代わり得る「新エネルギー」が存在するのかどうかについて触れて見たいと思います。

新エネルギーの代表的なものとしては「太陽光発電」、「地熱発電」、「海水を利用した発電」、「燃料電池」などがありますが、実用化に至るまでには時間がかかり、化石燃料に直ぐに代わり得る「新エネルギー」は無いというのが現状のようです。

日本には、原始力の開発に異論を唱える方が多くおりますが、はたしてこのようなエネルギー情勢を承知の上で反対されているのか疑問があります。

以上の通り、化石燃料は地球規模の環境問題というグローバルな問題を抱えており、また、それに変わり得る新エネルギーの開発が遅々として進まない状況にあります。また、一方では、将来、世界人口の増加と経済活動の拡大に伴ってエネルギーの消費量が急増することも予想されています。

従いまして、省エネルギーにも努め、地球規模の環境問題にも配慮しながら、原子力を含めた使用可能なエネルギーをうまく組み合わせながら、現実的な選択をして、我々の豊かな暮らしを損なうことのないように、取り組むことが肝要かと考えます。

### いからの里へ慰問

### 社会奉仕

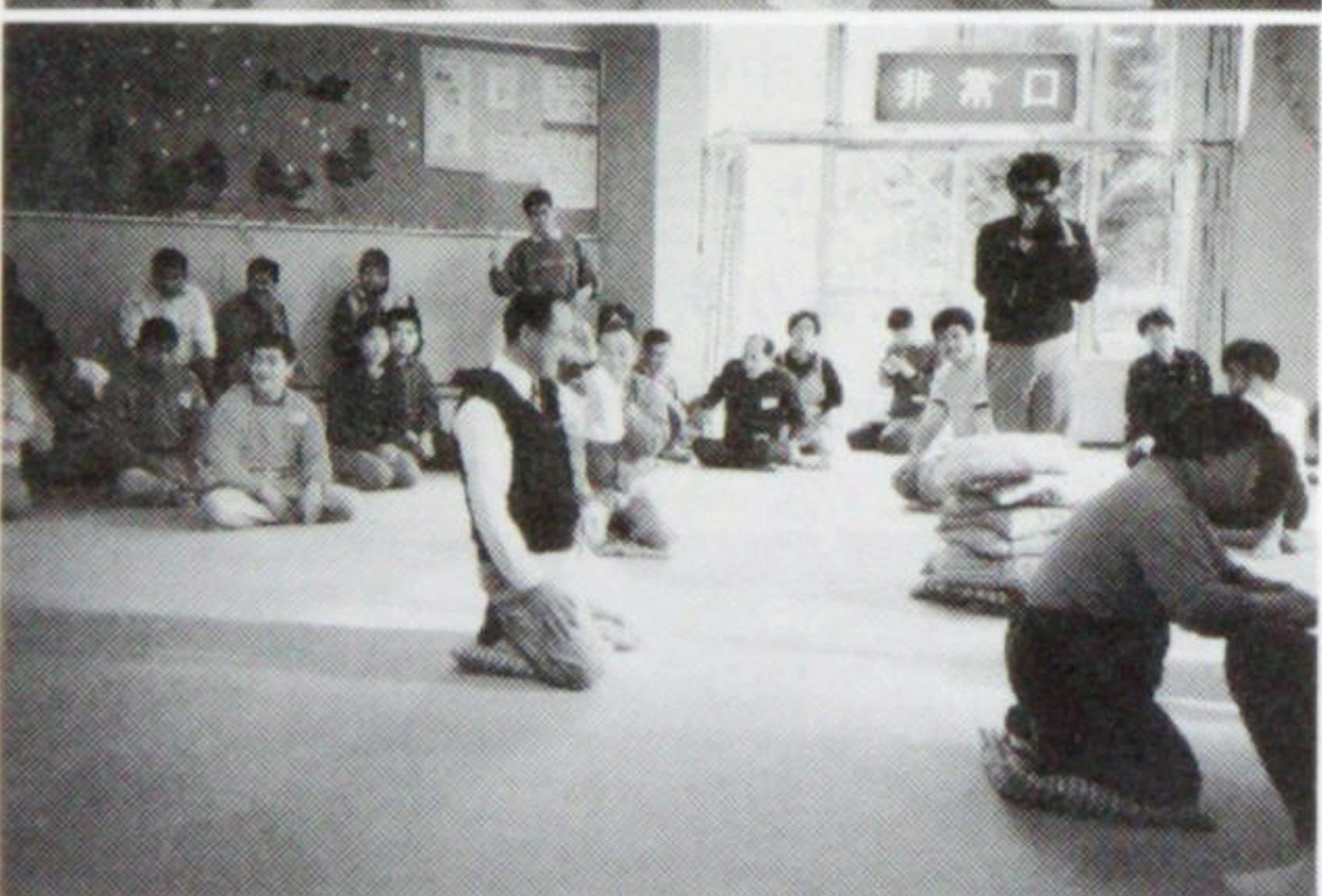
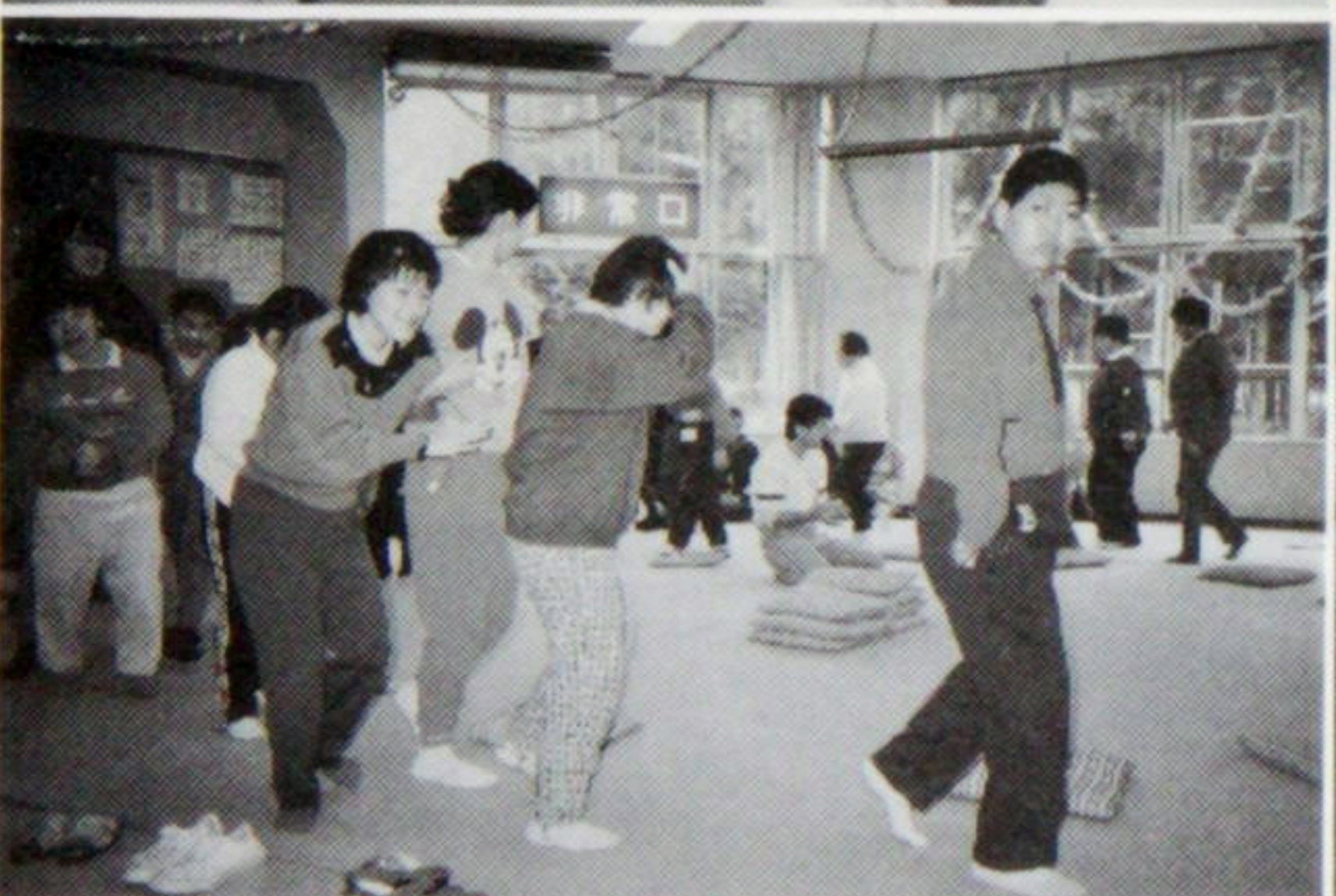
去る、12月21日（金）、コロニーいからの里へサンタクロース・クリスマス慰問に行ってきました。

斎藤幹事、渡辺宏策君、榎本勝君、渡辺喜彦君、山浦日出夫君、池田千秋君、6名様の会員の協力を得まして、園生達のゲームを見たり、そのゲームに参加したりプレゼントを配ったりして純真な心を持った園生達と交流してきました。短い時間ではありましたが、師走の忙しいさ中仕事を忘れてのひとときでした。サンタの衣装を着けた山浦会員は「クセになりそう。」と云っておいりました。又、渡辺宏策会員より「園生の演芸会に利用して頂ければ」と云う事で不要になった貸衣装の寄付の申し出が有りました。

皆様ご苦労さまでした。







1月2日例会 休会（正月）

1月9日例会 新年祈願祭例会 PM12:30～ 於 ロイヤル

1月16日例会 休会（小正月）

PolioPlus



“開発途上国の新生児を対称に  
ワクチン投与資金協力を”